

(1)保存地区の概要

地区名 三好市東祖谷山村落合

種 別 山村集落

面 積 約32.3ha

選定年月日平成17年12月27日

特 徴

落合地区は、三好市の南東部にある東祖谷地域のほぼ中央に位置している。地区の南には祖谷川が流れ、落合谷川との合流点になっている。

祖谷川の美しい渓谷美と山々の眺望、山間の斜面地に広がる農村集落が自然と人々の営みが調和した美しい景観を形成している。



(2)保存地区のあゆみ

平成13年度～平成14年度(2001年～2002年)

伝統的建造物群保存地区保存対策調査

平成17年度(2005年)

重要伝統的建造物群保存地区選定

平成18年度(2006年)

修理修景事業開始

平成20年度～平成21年度(2009年～2010年)

三好市東祖谷歴史観光まちづくり計画策定

平成22年度(2011年)

古民家宿泊施設8棟を整備スタート

三好市歴史的風致維持向上計画認定

平成25年度～平成26年度(2013年～2014年)

防災計画策定

平成26年度(2014年)

古民家宿泊施設8棟整備完了

平成27年度(2015年)

保存地区選定10周年記念シンポジウム開催

10周年記念保存地区内3,250m流しそうめんチャレンジ

平成30年度(2018年)

第2期三好市歴史的風致維持向上計画認定

令和 7年度(2025年)

選定20周年記念シンポジウム開催

Before

After

(3) 保存地区の保存と整備

平成18年度	修理事業	1件
平成19年度	修理事業	2件
平成20年度	修理事業	1件
平成21年度	修理事業	1件
平成22年度	修理事業	2件
	公開活用	1件
平成23年度	公開活用	2件
平成24年度	修理事業	2件
平成25年度	修理事業 1件・修景事業	1件
	公開活用	3件
平成26年度	修理事業 2件・修景事業	1件
	公開活用	2件
平成27年度	修理事業 2件・修景事業	2件
平成28年度	修景事業	1件
平成29年度	修理事業 3件・修景事業	1件
平成30年度	修理事業 2件・修景事業	2件
令和元年度	修理事業	1件
令和2年度	修理事業	1件
令和6年度	修理事業	1件
令和7年度	修理事業	1件



(4)保存地区の活用とまちづくり

【その1 空き家の活用】

平成20年度から平成21年度にかけて東祖谷歴史観光まちづくり計画策定により、次年度より保存地区内空き家古民家宿泊施設整備を開始。

所有者から20年間無償で借り、所有者の方は年間5回無料泊できるよう契約。

平成22年度 1棟

平成23年度 2棟

平成24年度 中間計画見直

平成25年度 3棟

平成26年度 2棟

年度	棟数	宿泊者数
H 25	3棟	1,092人
H 26	6棟	1,454人
H 27	8棟	2,351人
H 28	8棟	2,790人
H 29	8棟	2,964人
H 30	8棟	2,763人
R 1	8棟	2,529人
R 2	8棟	2,110人
R 3	8棟	1,786人
R 4	8棟	1,650人
R 5	8棟	2,298人
R 6	6棟	1,735人
R 7	6棟	1,521人

※R6,7 2棟修理中

Before

【宿泊施設として活用】

After



【その2 ふるさと学習の場として】

落合集落を「ふるさと学習」の場として活用し、地元小中学校の児童生徒向けに、集落の散策や茅葺民家の見学を通して、子どもたちの郷土愛を育む活動を行っています。



(5)住民等の取り組み

落合重伝建保存会のメンバーは、祖谷暮らしが体験できるよう体験型観光メニューを用意。

また茅葺屋根保存のため、葺き替え用資材として茅の確保に取り組んでおり、令和7年度の葺き替えは全て地元産(1,800束)を使用しました。

刈り取った茅はコエグロで乾燥(11月)



耕作放棄地での茅刈り(11月)



コエグロから2尺束にし、保管される(4月)



古民家宿泊施設では、地元の方と郷土料理の調理が体験できる

